

地下鉄  
博物館  
特別展

# 有楽町線

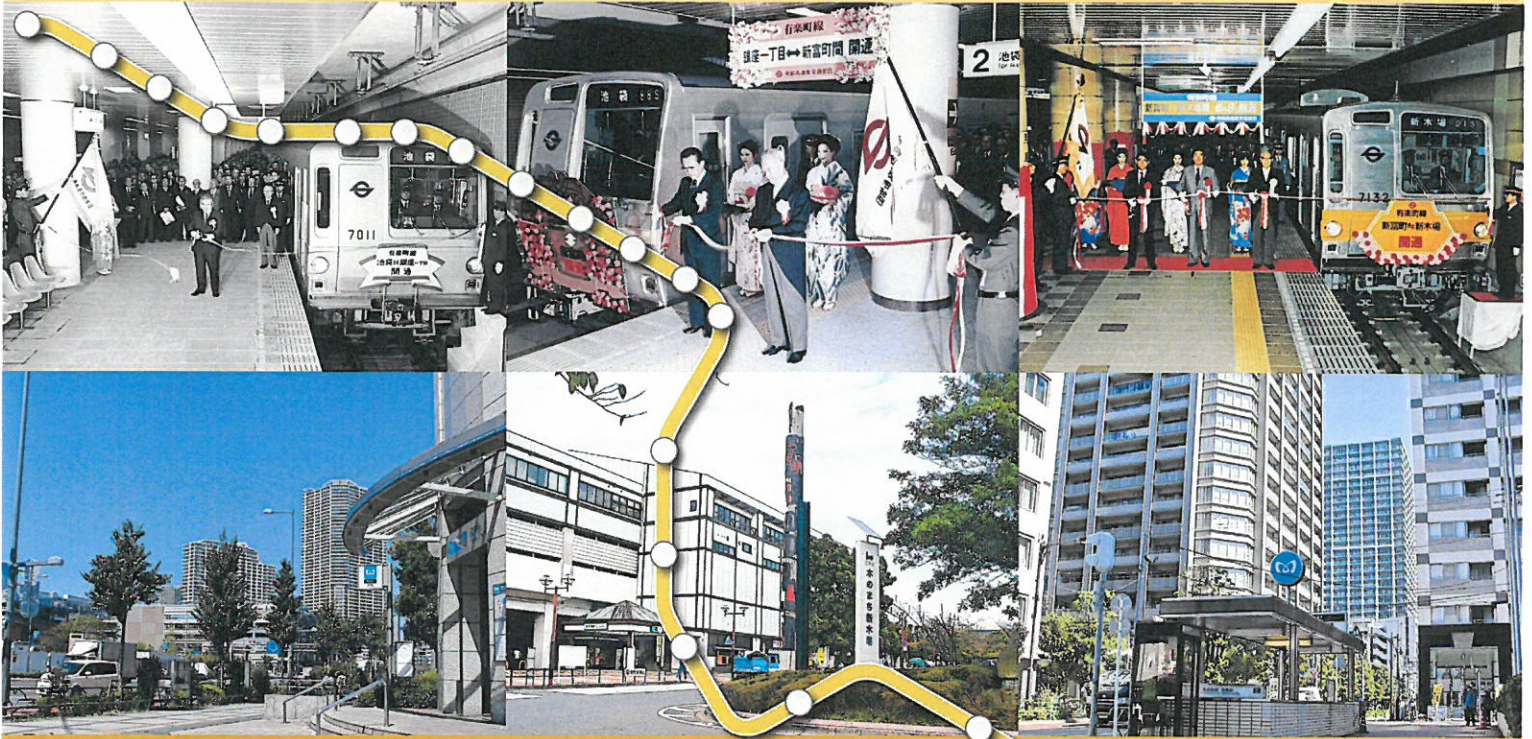
# 開業の歴史展

～40年を経過して～

有楽町線は、丸ノ内線の混雑緩和を図るとともに、池袋副都心の育成、さらに皇居周辺の都市部の発展拡大に対応するために建設され、昭和49年10月に池袋～銀座一丁目間が開業しました。その後順次部分開業を重ね、昭和63年6月には和光市～新木場間の全線が開業しました。

有楽町線は、最初の開業から平成26年10月には40年を迎えました。

この特別展では、有楽町線開業40年にスポットを当て、建設、開業の歴史とともに、都心部及び豊洲・新木場地区の沿線開発状況等を写真、パネル等で紹介いたします。



平成26年

11月18日 火～

平成27年

1月12日 月祝

地下鉄博物館

東京メトロ東西線高野駅下車 葛西駅高架下



メトロ文化財団

開館時間：10:00～17:00（最終入館16:30まで）

入館料：大人210円・子ども100円（小学生以上中学生まで）

休館日：毎週月曜日（祝日・振替休日の場合はその翌日）・年末年始（12月30日～1月3日）

電話：03-3878-5011

ホームページ：www.chikahaku.jp



## 地下鉄博物館特別展

### 「有楽町線開業の歴史展 -40年を経過して-」

平成26年11月18日（火）～平成27年1月12日（月・祝）

東京メトロ（本社：東京都台東区 社長：奥 義光）では、公益財団法人メトロ文化財団（会長：梅崎 壽）が運営する地下鉄博物館で開催される特別展「有楽町線開業の歴史展 -40年を経過して-」に協力いたします。

この特別展では、有楽町線開通40年にスポットを当て、建設、開業の歴史とともに都心部及び豊洲・新木場地区の沿線開発状況、駅の乗降人員の推移等を紹介いたします。

有楽町線は、丸ノ内線の混雑緩和を図るとともに、池袋副都心の育成、さらに皇居周辺の都心部の発展拡大に対応するために建設され、昭和49年10月に池袋～銀座一丁目間が開業しました。その後、部分開業を重ね、昭和63年6月には和光市～新木場間の全線が開業しました。

有楽町線は、特に都心部で、多くの既設地下鉄線と交差、大規模構造物や皇居の石垣等と近接する区間が多く、これらに変状を与えぬよう慎重な施工が求められました。有楽町線は、最初の開業から平成26年10月には40年を迎えました。

この特別展では、有楽町線の建設、開業の歴史とともに都心部及び豊洲・新木場地区の沿線開発状況、駅の乗降人員の推移等を写真やパネル等で紹介いたします。皆様のご来場をお待ちしております。

#### 展示内容

1. 企画名 「有楽町線開業の歴史展 -40年を経過して-」
2. 期間 平成26年11月18日（火）～平成27年1月12日（月・祝）
3. 場所 地下鉄博物館 企画展示コーナー

#### 地下鉄博物館

1. 場所 〒134-0084 東京都江戸川区東葛西6-3-1
2. アクセス 東京メトロ東西線 葛西駅高架下
3. 電話 03-3878-5011
4. 開館時間 10時～17時（入館は16時30分まで）
5. 休館日 毎週月曜日（祝日・振替休日となる場合はその翌日）及び12月30日～1月3日
6. 入館料 おとな 210円 こども 100円（満4歳以上中学生まで）
7. ホームページ [www.chikahaku.jp](http://www.chikahaku.jp)

○ お客様のお問い合わせ先  
地下鉄博物館 電話：03-3878-5011（10時～17時）

立 田、米島

以上